

地域・ひとづくりコース

「地域・ひとづくりコース」の学びのポイントはこれ！

- ☆ 都市文化、伝統文化、多文化共生、環境社会、ミュージアム の5つの学びの柱を開設
- ☆ 徹底した現場主義、国内外でのフィールドワーク、地域連携プロジェクトへの参加 **実践・体験**の重視
- ☆ 中学社会と高校地歴・公民の教員免許、学芸員、社会調査士など **資格取得**を全面支援

□ **学びの目標と特徴**: 本コースでは「5つの学びの柱」を掲げ、それらのテーマのスペシャリストである教員がきめ細かく指導します。現場主義を重視し、社会科教員免許や学芸員などの資格取得の後押しをすることで、将来それぞれの地域で力強く活躍できる人材の育成をめざします。



■ 5つの学びの柱と興味関心探し

5つの学びの柱を軸に1・2年次の講義やゼミなどで幅広く学び、自身の興味関心（専門分野）を見つけます。3・4年次にはそれぞれの学びの柱を担当する教員のゼミに所属し、本格的なテーマで研究を進めます。

□ **現場での多彩なゼミ活動**: 1年次からフィールドワークの方法を学び、1年次には現場に出て経験を積みます。例えば、最初は東京近郊の古いまちなみのフィールドワーク（写真①）、その後、群馬県や長野県への泊まりがけでの地域活性化の調査（写真②）や新宿区地域連携プロジェクトでの学生報告（写真③）などゼミ単位で現場に出ていくことで問題を発見し、解決する力を養います。



写真① 浦和・岩槻でのフィールドワーク(山口ゼミ)

■ ユニークな講義

- ✓ 江戸東京学: 江戸から東京の都市としての形成・発展を歴史学のアプローチから捉え、その特性や観光資源としての魅力を研究します。
- ✓ 地域政策の開発: 埼玉県戸田市役所の職員の方々をお招きし、自治体が抱える多くの課題とその解決までの一連の政策過程について実践的に学びます。



写真② 群馬県下仁田でのインタビュー調査(鈴木ゼミ)

□ **社会科の教員免許取得を全面支援**: 『入学案内2021』にもあるようにさまざまな免許や資格を取得できますが、社会科の教員免許は本コースで効率的に取得できます。これらを就職活動で生かし、教員や公務員のほか、旅行会社や鉄道会社など地域に根差した仕事に就く学生も多くみられます。

□ **地域で力強く活躍する卒業生**: 卒業生の中で本コースの教員のゼミなどに所属していた学生をピックアップしてみました。※仕事内容は取材当時のものです。

- **小杉和成さん**: 小千谷市役所商工振興課(新潟県立小千谷高校出身 2011年卒業)
市内にある企業の人材確保や市外からのU・Iターンを推進する業務を担当しています。まさに「地域活性化」や「地方創生」に関わる仕事にやりがいを感じています。
- **山中望さん**: 茨城県教育委員会(公立小学校教諭)(埼玉県立春日部女子高校出身 2018年卒業)
現在は小学2年生のクラス担任をしています。学科の赤木先生には面接試験や小論文対策の手厚いサポートをしていただき、とても感謝しています。
- **田中健太さん**: 株式会社近畿日本ツーリスト首都圏(埼玉県立秩父高校出身 2018年卒業)
旅行好きが高じて目白大学への入学を決意。ゼミでのフィールドワークでは地域が抱える問題やインバウンド観光について調査しました。現在は顧客のニーズにあわせた旅行プランの提案や企画立案などの業務を担当しています。



写真③ 地域連携プロジェクトSDGsアクションフォーラム(飛田ゼミ)